

## 第6期四谷地区協議会会議録

分科会名	役員会	開催回	平成27年度 第3回		
開催日	平成27年7月22日(水)四谷特別出張所会議室 14時00分～15時40分				
出席者	委員	役員5名(内代理1名)	職員	3名	傍聴人 1名
議題	1.各分科会報告・連絡				
	2.その他				

### 1 各分科会報告・連絡

	主な内容
第1分科会	<p>(1) テーマ別活動は、継続の「四谷お宝さがし」「観光まちづくり」「地域勉強会」「四谷駅前まちづくり協議会」「新国立競技場建て替え工事」のほか、新規に「コミュニティバスを検討する」とした。</p> <p>(2) 地域を識る勉強会は、10月3日(土)開催予定。須賀神社について学芸員の話と前宮司の話。</p> <p>(3) 9月の「水で遊ぼう」イベントで自転車の安全走行についての啓発パンフレット等を配布しては、という提案が第2分科会からあった。</p> <p>(4) 第5期の提案書について 有志一同として提出してはどうか、行政と警察担当者を呼んで話し合っはどうかとの意見が出た。</p>
四谷お宝さがし 実行委員会・	<p>(1) 実行委員会企画は「戦後70年(仮)」に決定した。戦前から四谷に住んでいる方の戦争体験談、資料写真等を集める。次回会議では人選について話し合う予定。町連で周知してもらえるのであれば、リーダーが出向いて説明する。</p> <p>(2) お宝募集チラシを作製した。10月末まで一般のお宝を募集し、平成28年3月5日(土)に発表会を行う。</p>
観光まちづくり 実行委員会	<p>(1) 7月11日(土)に文学座、民音博物館、絵画館を巡るまち歩きを実施した。ボランティア2名、委員1名、計3名の新規メンバーが加わり、交通整理等を担当した。まち歩き終了後、参加者を誘い猿之助ゆかりの「うまや」で昼食を取った。終了後の地元での食事は大変好評であった。一般参加者は半数以上が継続参加。新規の方が参加しやすいよう、広報しんじゅくに掲載後、参加を受け付けている。</p> <p>(2) 9月には文化施設をめぐるまち歩き第2弾を行う。消防博物館、韓国文化院、おもちゃ美術館を訪問予定。韓国文化院に見学について依頼中。</p> <p>(3) 半日四谷を散策できるモデルコースを掲載した冊子作りを計画している。まち歩き手帖の6コースから2コース程度を選び食事、喫茶、お土産等のアレンジを加える。午前、午後まち歩きをして四谷での滞在時間を長くする。役員からも提案があれば寄せてほしい。9～10月の役員会ではコース、スポットについて説明予定。2月を目途に発行する。</p>
第2分科会	(1) 健康体操教室は順調。

	<p>(2) よんこれんのイベント(9月6日(日)「水で遊ぼう」)では、民生・児童委員の協力により、地区協議会で子供たちに豚汁を配布。同時に保護者向け自転車安全教室の開催を計画中。第2分科会だけでは大変なので、第1分科会にも手伝ってもらいたい。自転車安全教室については、7月24日(金)のよんこれんの会議で提案する。AED講習会も候補に挙がっているが、避難所訓練と日程が重なっているため、保留中。</p> <p>(3) 長野県佐久市を訪ねるバスツアー(研修)を検討中。(詳細は後述)</p>
第3分科会	休会
地域の窓口	<p>商店街、町会にHPの情報提供と、団体情報の発信担当者の推薦をお願いしている。四谷カレンダーは一般の方が初めて触れるページであり、町会のHPはもう少し踏み込んだ内容となっている。7月上旬に依頼状を配布し、既に数カ所の町会から連絡をもらっている。</p>
広報	<p>(1) 「声」13号の【特集】のテーマは「四谷の観光」。見開きページで観光まちづくり実行委員会を紹介する。【教えて地区協】は自転車の整理、マナーについて行政の考えをリーダーが聞きに行く。三問三答。他は各分科会の紹介。</p> <p>(2) 広報部員は現在3名なので、密に連絡・連携を取る為各分科会に広報の担当窓口を1名たててほしい。</p>

## 2 その他

各分科会からの報告を基に意見交換を行った。

### (1) 第1分科会 第5期の提案書について

第1分科会としては「出す」というのが総意である。

#### 【役員の見解】

- ・そのまま提出するのではなく、内容をもう一度検討したらよいのでは、というのが前回の役員会での結論であった。
- ・まず個人として情報を提供し、話し合いのスタートに立つ。精度を高めていくのであれば地区協議会として取り組むのがいいのではないか。
- ・よんこれんのイベントと今回の提案書は内容が違う。
- ・提案書そのものが否定されたわけではなく、今後も検討することが必要である。
- ・そのまま提出することは前回否定された。
- ・実情に即し、マナーも含めて内容を検討すべきではないか。
- ・地区協議会役員会として、ふさわしい提案書に仕上げしてほしい。

### (2) 第2分科会 バス研修について

長野県は医療費、要介護共に少なく長寿の県として知られている。農協付属の病院が医療・健康づくりの拠点となっている。佐久市のシステムを住民の目で見ると、50人のバスツアー(研修)を計画中。ひとりあたりの費用は5800~5900円と想定しているが、地区協議会でバス代の半分を負担し、3千円の参加費となるよう予算化してほしい。内容は、市役所・ぴんころ地蔵訪問、温泉、リンゴ狩り等。また、家での熱中症の予防や、外出することにより人と触

れ合う、話すことも目的の一つである。

可能であれば9月～10月に実施を考えているが、難しければ来年度の実施を目指す。

【役員の意見】

- ・9月～10月の実施は時間的に無理ではないか。
- ・6～7千円では50人集まらないのではないかと。町会主催の2～3千円の企画でも躊躇する方がいる。
- ・来年度に向けて内容を精査し、改めて計画してはどうか。

【事務局より】

- ・自治体と意見交換するには調整が必要である。
- ・バスツアーについては審査基準が厳しい。
- ・得たものを地域の方にどのようにフィードバックするのか。目的と成果を明確にする。

(3) 広報担当者について

【役員の意見】

- ・リーダーが統括しているので、リーダーが情報担当者になるべきである。
- ・これまでも、広報の編集方針に従って依頼があれば答えていた。
- ・リーダーが内容に応じて委員を紹介する。

【事務局より】

- ・次回より、全分科会の会議録を広報委員に郵送する。

次回日程	8月は休会 9月7日（月）14：00～ 四谷特別出張所会議室
------	-----------------------------------